

令和4年度入学者選抜試験

学校推薦型選抜問題

小論文 (120分)

(建築学科)

注 意

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 この問題冊子は、6ページあります。
- 3 解答用紙は2枚、下書き用紙は2枚あります。解答用紙には解答欄以外に受験番号欄と氏名欄があるので、監督者の指示に従って、それぞれ正しく記入しなさい。
ただし、得点欄と整理番号欄は記入してはいけません。
なお、解答は最初のひとマスを空けず、改行せずに続けて記入しなさい。
また、行末以外は句読点も1文字分として当てなさい。
- 4 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 5 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。
- 6 下書き用紙は、下書き等に利用してもよろしい。
- 7 試験終了後、下書き用紙及び問題冊子は持ち帰りなさい。

問題 1 次の文章を読んで、下記の設問に答えなさい。

著作権の観点から、公表していません。

《参考》

星野 道夫
旅をする木
株式会社 文藝春秋、1995 年
126 頁 2 行目～131 頁 5 行目を引用

著作権の観点から、公表していません。

著作権の観点から、公表していません。

(星野道夫『旅をする木』1995年、より)

※文章は原文のままである。ただし、一部に読み仮名と下線を付した。

設問1 下線を付した「夕暮れ」「サメ」「ヒグマ」「クジラ」「伝える」「自分が変わってゆく」の言葉をすべて使って文章を300字以内に要約しなさい。(35点)

設問2 文章の末尾に書かれているような、心の片隅にもうひとつの時間が流れていることを意識できることに、どのような意義があるだろうか。あなたの考えを300字以内で述べなさい。(35点)

問題 2 文章 1 および文章 2 を読んで、下記の設問に答えなさい。

文章 1

著作権の観点から、公表していません。

《参考》

唐木 順三
日本人の心の歴史 上
株式会社 筑摩書房、1993 年
11 頁 8 行目～13 頁 1 行目を引用

(唐木順三『日本人の心の歴史 上』1993年 [初出1970年]、より)

(注1) 山口素堂 江戸中期の俳人。(『広辞苑』第五版)

(注2) 部類あるいは部門に分けること。(『広辞苑』第五版)

(注3) 勅命によって詩歌・文章を撰すること。(『広辞苑』第五版)

文章2

著作権の観点から、公表していません。

《参考》

谷崎 潤一郎
陰翳礼讃
中央公論社、1975年
31頁2行目～32頁13行目を引用

著作権の観点から、公表していません。

(谷崎潤一郎『陰翳礼讃』1975年〔初出1939年〕、より)

(注) 蒔^ま絵^えの一種。漆の塗面に下地漆を塗って金銀の粉末を蒔^まき、上に梨子地漆をかけて研ぎ出したもの。金銀粉が漆を通してまだらに見え、梨の實の肌に似る。(『広辞苑』第五版)

※文章1および文章2とも、本文は原文のままである。ただし、一部に注と読み仮名を付し、繰り返し記号は本来の文字に改めた。

設問1 文章1において、作者が考える日本人の感受性とはどのようなものか。150字以内で要約しなさい。(20点)

設問2 文章2において、作者の考える美しさとはどのようなものか。150字以内で要約しなさい。(20点)

設問3 文章1および文章2に示された感受性や美意識は、現代生活の中でどのように発揮されているだろうか、あるいは衰弱しているだろうか。あなたの考えを300字以内で述べなさい。(40点)